

崩れゆく自然との絆——
私たちは、不確かな時代のモーグリ



Akram Khan's

Jungle Book reimagined

アクラム・カーン『ジャングル・ブック』

2025.6.20|金|19:00、21|土・22|日|14:00
彩の国さいたま芸術劇場 大ホール

主催・企画・制作：公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団(彩の国さいたま芸術劇場)
助成：大和日英基金
後援：プリティッシュ・カウンシル

Akram Khan's

Jungle Book reimagined

演出・振付: アクラム・カーン
出演: アクラム・カーン・カンパニー

クリエイティブ・アソシエイト&コーチ: マーヴィン・クロー
脚本: タリク・ジョーダン
ドラマトゥルギー・アドバイザー: シャロン・クラーク
作曲: ジョスリン・ブーク
音響デザイン: ギャレス・フライ
照明デザイン: マイケル・ハルズ
舞台美術: ミリアム・ブーター
アート・ディレクション&アニメーション・ディレクター:
アダム・スミス (YeastCulture)
ビデオデザイン・プロデューサー&ディレクター:
ニック・ヒレル (YeastCulture)
ロトスコープ・アーティスト&アニメーター:
ナーマン・アザリ、ナターシャ・セトナー、エドソン・R・バザーリン

アクラム・カーン『ジャングル・ブック』

[世界初演: 2022年4月2日カーヴシアター(レスター・英国)]

上演時間: 約2時間10分(休憩20分含む) 予定

英語上演・一部日本語字幕有

*演出の都合により、開演時間を過ぎての入場や途中退場されますと、ご予約席へのご案内ができません。予めご了承ください。



Photo: Camilla Greenwell

「私はこの物語 — 『ジャングル・ブック』として愛されている物語 — をすべての文化の子どもたちや大人たちと共有する使命を感じています。私たちが忘れてしまったことを再び学ぶために」 — アクラム・カーン

気候変動により海が陸地を覆いつくし、人々は生き延びるため次々と祖国を去っていく。不穏な同盟を結びながら、動物たちが縄張りを張る荒れ果てた街。そこにたどり着いたのは家族と引き裂かれた一人の子どもだった。「モーグリ」と名付けられ、動物たちと暮らす少女は、ジャングルと化した世界で何を見つめ、どんな決断を下すのか。

世界中で愛されるジョセフ・ラドヤード・キプリングによる『ジャングル・ブック』。主人公モーグリを10歳で演じたこともある(ピーター・ブルック『モーグリ』)世界的振付家アクラム・カーンが、再び物語と対峙し、独自の解釈で舞台化。言葉から紡がれる豊かなダンス、舞台上に命を吹き込むアニメーション、そして雄弁に語る音楽に誘われ、人と動物、そして自然—この地球に共に生きるすべてのものたちが声を上げる。不確かな時代に生きる私たちが、未来へのバトンを渡すために今何ができるのか。アクラム・カーンがおくる私たち自身の物語。

「大ヒット映画しながらに、我々すべてに向けて力強いメッセージを放つ。まさに特別な作品」
—— ザ・ステージ紙 ★★★★★



Photo: Max Barnett

アクラム・カーン | Akram Khan [ダンサー・振付家]

ロンドン生まれのバングラデシュ系イギリス人。コンテンポラリー・ダンスと北インドの古典舞踊「カタック」をユニークに融合させ、異文化を越境する表現活動を精力的に行っている。90年代よりソロ作を発表、2000年には自身のカンパニーを設立。想像力にあふれた今日的意義を持つ創作活動と、親密かつ壮大なストーリーテリングにより、フィナンシャル・タイムズ紙で「途方もないことを途方もなく語る」アーティストと評された。シディ・ラルビ・シェルカウイ、シルヴィ・ギエム、イスラエル・ガルバン、女優ジュリエット・ピノシュやイングリッシュ・ナショナル・バレエなど、ジャンルを超えた数々のコラボレーションが大きな注目を集める。また、2012年夏のロンドン・オリンピックでは開会式の一場面を振付・出演し、大観衆より絶賞された。ローレンス・オリヴィエ賞、ベッシー賞、ISPA(国際舞台芸術協会)特別芸術家賞、サウスバンク・スカイ・アーツ賞、批評家協会によるナショナル・ダンス賞など受賞多数。現在、サドラーズ・ウェルズ劇場やマウントビュー・アカデミー・オブ・シアター・アーツ、カーヴシアターのアソシエイト・アーティストを務める。

2025.6.20[金]19:00 21[土]・22[日]14:00
彩の国さいたま芸術劇場 大ホール



◎チケット(全席指定・税込)

一般: S席 6,500円 / A席 4,000円

U-25*: S席 3,500円 / A席 2,000円

*公演時、25歳以下対象。入場時要身分証明書提示。

SAFメンバーズ: S席 6,000円 / A席 3,600円

◎チケット発売日

3.15[土] 一般発売

3.8[土] メンバーズ発売

*未就学児入場不可(10歳以上推奨)。

*サイドバルコニー・2階席の一部は舞台の一部が見えづらいお席です。

*1階席D列目までのお席は前列との間に段差がございます。予めご了承ください。

*車椅子でご来場の方は、チケットご購入時に必ずSAFチケットセンターへご連絡ください(車椅子スペースには限りがございます)。

*営利目的での転売を禁止します。

*当劇場では聴覚支援機器としてFM補聴システムをご用意しております。Tコイル付き補聴器・人工内耳を装着のお客様へは、専用受信機をお貸ししいたします。また、補聴器をお持ちでないお客様へは、専用受信機とイヤホンをお貸ししいたします。いずれも前日までにSAFチケットセンターまでご連絡ください。

[チケット取扱い・お問合せ]

(Web)

SAFオンラインチケット

<https://www.saf.or.jp/t/>

(電話)

SAFチケットセンター 0570-064-939

(劇場休館日を除く10:00-18:00)

(窓口)

彩の国さいたま芸術劇場(休館日を除く10:00-18:00)

埼玉会館(休館日を除く10:00-18:00)

[プレイガイド]

イープラス <https://eplus.jp/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/>



主催・企画・制作: 公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団

(彩の国さいたま芸術劇場)

助成: 大和日英基金

後援: プリティッシュ・カウンシル



〈愛知公演〉

2025.6.28[土] 16:00

愛知県芸術劇場 大ホール

<https://www-stage.aac.pref.aichi.jp>

052-211-7552(10:00-18:00)

彩の国さいたま芸術劇場のご案内

◆JR埼京線「与野本町駅」
下車徒歩7分
◆新大宮ハイツ
「上陸交差点」より200m

●開演は開演の30分前です。
●やむを得ない事情により公演等に変更が生じる場合がございます。
●0歳6か月以上の未就学児に対して幼児のご予約を承ります(お子様1人に対して負担金2,000円)。公演1週間前までに(お電話0120-185-115まで)お申し込みください(受付時間/土日祝除く10:00-17:00。WEB申込みも可。詳細はHPへ)。定員になり次第締め切らせていただきます。
●駐車場(有料)は台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

JR埼京線 池袋駅から普通約29分、快速約25分、新宿駅から快速約30分



公益財団法人

埼玉県芸術文化振興財団

〒338-8506 埼玉県さいたま市中央区上郷3-15-1
Tel. 048-858-5500(内) Fax. 048-858-5515

<https://www.saf.or.jp>

X: @Dance_SAF

Instagram & Facebook : saitamaartstheater